

BIG BEN

新年 特別号

びっぐ
べん

- p1 鈴木大使新年の挨拶
p2 新春インタビュー
篠原新会長に聞く
p3 領事便り／2026年大使館休館日
p4 連載エッセー 第16回
短信①：叙勲・表彰
p5 連載教育エッセー 第4回
p6 日本クラブのイベント活動報告／
2026年イベントカレンダー／
短信②：叙勲・表彰
p7 同好会案内／総会報告／短信③ほか



鈴木 浩 駐英国日本国大使（日本クラブ名誉会長）

新年の御挨拶



新年明けましておめでとうございます。

昨年は5月にチャールズ国王陛下に信任状を奉呈し、1年の間に主なものだけでも、ウェールズ、スコットランド、北アイルランド、グレーターマンチェスター、北東イングランド、リバプール等を訪問し、行く先々で大変温かい歓迎を受けました。

日英間での協力も実り多い一年となりました。安全保障面では、8月末に英空母「プリンス・オブ・ウェールズ」を旗艦とする空母打撃群が日本に寄港し、9月末には航空自衛隊のF15戦闘機が初めて英国に飛来しました。経済面では、3月に日英「経済版2+2」閣僚会合が初めて東京で開催され、9月には日英産業戦略パートナーシップが立ち上がりました。大阪・関西万博には、英国政府や地方自治体、ビジネス団体等が数多く訪れ、貿易・投資や文化交流が一層促進されました。

文化・スポーツ面では、大英博物館での「広重展」、新国立劇場バレエ団ロンドン公演、彬子女王殿下も御観戦された女子ラグビーワールドカップ、トラファルガー広場を満員に埋め尽くしたジャパン祭り等、多くのイベントが盛況裡に開催されました。特に10月に34年ぶりに当地で開催された大相撲ロンドン公演は、連日満員御礼の大盛況を博し、BBCでも中継され、英国の皆様に大相撲の素晴らしさと魅力を堪能いただけたと思います。

日本では高市政権が発足し、新年も英国と多方面で協

力の進展が期待されます。安全保障面では、GCAPを通じて、2035年に向け次世代戦闘機の共同開発を推進します。経済面では、発効5周年を迎えた日英EPA



鈴木 浩 駐英国日本国特命全権大使

や、CPTPP等の下、貿易・投資関係の一層の促進を図る他、量子・AI等の先端技術に関する協力強化も期待されます。文化・スポーツ面では、2月には大英博物館でのSamurai展及びスコットランドでの北斎オペラ公演、3月にはサッカー日イングランド戦、7月にはオペラ竹取物語の公演が予定され、11月にはラグビー日本代表が来訪します。

桜植樹プロジェクトでは、今シーズンに800本以上の桜の植樹が予定され、目標の1万本に向けて着実に前進しています。日英友好の象徴である桜が、英国の各地で春にきれいな花を咲かせることを心待ちにしています。

日本クラブが長年にわたり、医療をはじめ各種サービスの提供やイベント開催を通じ、会員相互の親睦に尽力され、また、教育や日英交流にも多大な貢献をされていることに心より感謝申し上げます。大使館としまして、在留邦人の皆様が英国で安心して生活できるよう、引き続き万全を期してまいります。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心から祈念申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

新春 ❀ インタビュー

日本クラブ 篠原徹也会長に聞く

日本クラブの2026年度会長に就任した篠原徹也さん（三菱商事株式会社常務執行役員・欧阿中東CRO・欧州三菱商事会社社長兼ロンドン支店長）に、新年の抱負と英国生活について聞きました。

（聞き手：2025年度広報委員長 豊福浩）

— 2026年に向けた抱負をお聞かせください。

25年は安定を実感できる1年だったと思います。振り返ると21年には診療所の閉鎖があり、24年には事務所の移転がありました。会員の皆様のご協力とご理解をもって、大きな改革をやり遂げることができました。安定運営できる局面にあることを踏まえ、今後は①会員への社会福祉と教育活動、②日英交流、③医療サービスを3本柱に、時代に即す形で変化に対応していくとともに、皆様の実りある英国生活の一助となるべく貢献していきたいと考えています。

— 26年に注力したい活動や分野はどのあたりでしょうか。

日本クラブでは、25年に会員ニーズを把握するために4年ぶりに全会員を対象とするアンケート調査を実施しました。親睦を目的とする交流活動や会員サービスなどについては、ポジティブなフィードバックをいただいています。26年はアンケートでいただいた皆様の声を尊重しながら、さらに会員に寄り添った活動をしていくつもりです。クラブが手掛けるボランティア活動としては、ハマースミス日本庭園の清掃ボランティアやジャパン祭り、桜植樹プロジェクトなどがありますね。日英交流の中心となるこれらの活動を通して、会員の英国社会との絆を一段と深め、日々の生活やビジネスの場においても日本あるいは日本人が信頼される存在となるよう、側面支援していきます。

— 今の日英関係をどう見えていますか。

25年は日英関係が質・量ともに深化した1年でした。例えば8月には英国の空母が横須賀と東京に寄港し、10月には34年ぶりとなるロンドンでの大相撲公演がありました。私は15年前にもロンドン駐在を経験しているのですが、当時と比べると日本の文化や食、コンテンツなどの浸透具合には目を見張るものがあります。例えば「となりのトトロ」。ミュージカルで上演されているのは喜ばしい限りです。26年はこの日英関係の一層の発展にクラブとしても寄与していきたいと考えています。

— 英国での楽しみは？

英国には街全体が博物館のような都市がたくさんあります。築数百年の建物が、今もなお使われています。ですので、いろいろな都市に足を運び、英国を見てみたい。前回の駐在時にやり残したテーマでもあります。私は昔の洋楽が好きなのですが、1980年代に流行ったアーティストのパフォーマンスを英国ではまだ見ることができます。来年は往年の名バンドのコンサートをいくつか見に行く予定です。最後になりますが、日本から愛犬を2匹連れてきています。人々の憩いの場でもあるハイドパークは「ワンちゃん天国」。愛犬も英国生活を楽しんでいます。

【プロフィール】

篠原徹也（しのはら・てつや）さん

三菱商事株式会社常務執行役員・欧阿中東CRO・欧州三菱商事会社社長兼ロンドン支店長



1967年生まれ。東京都出身。慶応大学経済学部卒業後、三菱商事に入社。海外地域戦略の企画立案を担うコーポレート部門が長く、セネガル、ドイツ、英国駐在などを歴任。2025年4月から現職。家族は妻と子供2人、愛犬2匹。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます



「びっぐべん」編集部一同



領事便り

グリーンパークの息吹き

在英日本国大使館

領事 園部 健治



領事手続きのオンライン化が進む中、電子化した証明書（e-証明書）の発給対象が2月から拡大されますが、ご利用いただくにはオンライン在留届（ORRネット）への事前登録が必要です。それぞれご説明いたします。

1 電子化した証明書（e-証明書）の発給対象の拡大

(1) 2月24日（火）申請分から、在英日本国大使館でオンライン交付が可能なe-証明書の発給対象が、これまでの在留証明に加えて、以下の証明に拡大されます。

- ・出生証明・婚姻要件具備証明・婚姻証明
- ・離婚証明・戸籍記載事項証明・在留届出済証明
- ・転出届出済証明

(2) 一方で、e-証明書の交付を受けるためには、以下の条件を満たす必要がありますので、改めてご確認ください。

- ・オンライン在留届（ORRネット）からオンライン申請すること
- ・手数料はクレジットカードによるオンライン決済とすること
- ・戸籍謄（抄）本の原本を必要とする証明を申請する場合は、「戸籍電子証明書提供用識別符号」を入力すること

(3) なお、詳細につきましては、今後、在英日本国大使館HP領事関係手続き（証明）に掲載しますのでご確認ください（¹）。

2 オンライン在留届（ORRネット）登録

(1) オンライン申請が可能となっている領事手続き（旅券、証明）のご利用に際しては、あらかじめオンライン在留届（ORRネット）に登録しておく必要があります。

(2) 特に、e-証明書の対象が、上述1のとおり、2

月24日以降、身分事項証明等にも拡大されることになりますが、e-証明書の交付を受けるためには、あらかじめ登録したオンライン在留届（ORR在留届）からオンライン申請する必要があります。

(3) 一方で、在留届をオンラインで登録（ORRネット）せず、紙媒体で届け出られた場合は、電子届出に切り替えていただきませんとオンラインでの手続きが行えないことになります。

(4) 特に紙媒体で届出された方にとりましては、わざわざ電子届出に切り替える必要性を感じない、あるいは、面倒とお感じになる方がいらっしゃるかもしれません。しかしながら、切り替え後は、住所等記載事項に変更が生じた場合、帰国、第三国への転出の場合、ご自身がオンラインで変更したり、届出できるようになります。

加えて、今後、領事手続きの電子化が進む中で、オンライン在留届はその基盤となるもので、この機会にオンライン在留届への切り替えをお願いいたします。ご不明な点等ございましたら、領事班までお問い合わせください（²）。

園部 健治（そのべ けんじ）

2022年3月着任。20年ぶり2度目の英国勤務。福島県出身。サンドイッチ、印カレーが好物でクリケット観戦が至福の時間。サンデーペーパーが日曜の娯楽。

*¹ 証明：www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/index_000037.html

*² 在留届：www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/index_000024.html

◆ 令和8年（2026年）在英日本国大使館休館日 ◆

1月1日Ⓢ New Year's Day
1月2日Ⓢ 年始休暇
2月11日Ⓢ 建国記念日
3月20日Ⓢ 春分の日
4月3日Ⓢ Good Friday
4月6日Ⓢ Easter Monday
5月4日Ⓢ Early May Bank Holiday
5月25日Ⓢ Spring Bank Holiday
7月20日Ⓢ 海の日
8月11日Ⓢ 山の日
8月31日Ⓢ Summer Bank Holiday

9月21日Ⓢ 敬老の日
9月22日Ⓢ 国民の休日
10月12日Ⓢ スポーツの日
11月3日Ⓢ 文化の日
11月23日Ⓢ 勤労感謝の日
12月25日Ⓢ Christmas Day
12月28日Ⓢ Boxing Day 振
12月29日Ⓢ 年末休暇
12月30日Ⓢ 年末休暇
12月31日Ⓢ 年末休暇

振：振替休

閉館時の事件、事故等により大使館に連絡する場合は、以下の代表番号にご連絡ください。日本語による閉館時対応サービスが受けられ、緊急に対応を要する場合には当番者に繋がります。

大使館代表番号：020 7465 6500

在英日本国大使館領事窓口取扱時間：
月～金曜（週休日、休館日を除く）9:30～16:30（予約制）

Embassy of Japan

101-104 Piccadilly, London W1J 7JT

www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/ryoji.html

時の継ぎ目

日本もイギリスも北半球に位置しているので、時の流れと自然の移ろいの感覚は概ね一致しています。しかし年末年始に焦点を当ててみると、冬時間、夏時間のあるイギリスの方が、より暗さが強調され、それだけ光を待望する心境となります。もう12月の声を聞けば、あちこちでクリスマスパーティーが開かれ、25日には家族、友人との本番クリスマスを迎えます。その熱狂は、ボクシングデーも続き、ホリデーモードが連続し、年末は「オールド・ラング・サイン（蛍の光）」を腕を組んで大声で合唱。年末年始の花火やパレードにつながって、やれやれという感じで新年の普通の生活に戻っていきます。

年末のテレビ番組で、世界の年末年始を中継していた際、ほとんどすべての国が陽気に大騒ぎしている中で、日本だけが、除夜の鐘に合わせて肅々と静かに祈りを捧げている姿が際立っていました。いつだったかイギリス人に「ずっと鐘が打たれているね」と言われて、「人間の煩悩の数だけ108回鳴る」と答えると、「それだけ？人間の罪、煩悩はもっとあるのでは」と返されたのを思い出します。私は108は多いと思っていたのですが……。そんな日本ですが、半日もたつと新年を祝う賑やかさがとって変わります。

この日本の大晦日から元旦に移行する約半日の変化は、よく観察してみるとイギリスにも共通点があり、よ

りキリスト教の影響の残るヨーロッパの国々では、もっと鮮明にコントラストが際立っているように感じます。それは降臨節の最終日12月24日のクリスマスイブから25日のクリスマスにかけての半日です。

ある若き日の12月24日、チューリッヒから一人列車でザルツブルクに向かい、その日の夜オーベンドルフという小さな村のチャペルに行きました。そこは「きよしこの夜」が最初に演奏された場所で、当時のままギターの演奏が静かに流れ、少数の人々が雪の降りしきる中にじっとたたずんで聞き入っていました。本当に歌詞の通りの「silent night, holy night」で、生涯で一番恵まれたクリスマス・イブでした。この静寂な夜の祈りがあるからこそ、恩寵の喜びに満ちたクリスマスとなるのだと体感しました。この瞬間は、除夜の鐘を聞くたびに私の心に巻き戻し映像で蘇り、逆も真なり、クリスマスイブには早送りで除夜の鐘が脳裏に響きます。

大変だった年ほど、来年は良い年にといい願ひも強くなります。2026年が皆さまにとって、世界にとって良い年となりますように祈念いたします。

笹川 真理子（ささがわ まりこ）

教育コンサルタント、教師、通訳、児童文学翻訳、文筆業。
新潟生まれ。在英35年。「びっぐべん」で様々なエッセーシリーズを執筆。

短 信

COMMUNITY
PLAZA



(写真①②③ともに
在英国日本国大使館提供)

グレートブリテン・ササカワ財団に 外務大臣表彰

グレートブリテン・ササカワ財団が、外務大臣表彰を授賞。同財団は、1985年の設立以来約40年にわたり、芸術・文化、日本研究、日本語教育、青少年交流・教育、スポーツなど、幅広い分野で事業を展開、日英の相互理解と交流の促進に大きく貢献してきた。昨年9月17日、在英国日本国大使館において、表彰式が行われた。(写真①)

アンドリュー・デイヴィッド・ランズリー卿 に旭日重光章

アンドリュー・デイヴィッド・ランズリー卿が、令和7年春の外国人叙勲で旭日重光章を受章。ランズリー卿は、

2016年に日英21世紀委員会の英側座長に就任。以降、日英間の相互理解の深化、及び長期的な両国の協力関係の緊密化に資する提言を行う同委員会を主導、その活動に精力的に取り組んできた。昨年9月18日、駐英国日本国大使公邸において叙勲伝達式が行われた。(写真②)

ロバート・ジョン・プリチャード博士に 外務大臣表彰

ロバート・ジョン・プリチャード博士が外務大臣表彰を授賞。プリチャード博士は歴史学者として、長年にわたり主に極東国際軍事裁判に関する研究に従事し、日本研究を通じた日本と英国との相互理解の促進に尽力してきた。昨年9月22日、在英国日本国大使館において、表彰式が行われた。(写真③)



自立・貢献・気品

第4回

ロンドン日本人学校から

ロンドン日本人学校校長 信田 清志



ロンドン日本クラブ会報
BIG BEN

英国という異国の地にあつてこそ、経験できる貴重な体験と、そこから得られる学びとは？
英国の文化と、外から見てこそわかる日本の文化を通して、子どもたちが国際的な視点を体得する、ロンドン日本人学校の取り組みについて具体的に解説します。

ロンドン日本人学校では、「ロンドンでしか体験できない学び」を教育の柱として大切にしています。その象徴的な取り組みの一つが写生大会です。日本では近年、このような活動の機会が減少しているように感じられますが、歴史と文化が息づくロンドンで暮らす子どもたちにとって、写生を通してロンドンの世界に直接ふれる経験は代えがたい学びとなります。ロイヤル・アルバート・ホールやケンジントン宮殿といった英国を象徴する建造物を前に、事前に細部に宿る物語を学び、当日は実際にその姿を観察しながら描き取るというプロセスは、単なる観光として建物を「消費」するのではなく、文化を味わい、英国という国の本質に迫る貴重な時間となります。歴史を刻んできた建造物の表情をじっと見つめ、そこに息づく価値観を感じ取る体験は、子どもたちの五感を刺激し、学びへの意欲を一層豊かに育んでくれます。こうした体験が積み重なることで、単なる「体験」から、人間性や思考力を形づくる「経験」へと昇華していきます。写生という心地よい負荷を伴う活動こそが、子どもたちの世界理解を深め、主体的に考える力を培う原動力となるのです。

今回の大相撲ロンドン公演の鑑賞や、その公式アンバサダーであるハローキティとの出会いも、この理念と深くつながっています。多くの方々のご支援により実現した34年ぶりのロンドン公演に参加した中学部の生徒たちは、異文化の視点から日本文化を見つめるかけがえのない機会を得ました。歴史あるロイヤル・アルバート・ホールにて、英国の子どもたちと並んで観戦した相撲は、礼節に満ちた所作の美しさ、身体がぶつかり合う迫力、勝敗を超えて相手を尊重する精神性など、日本文化の核

心に触れる瞬間の連続でした。異国の地で伝統文化が称賛される様子に立ち会えたことは、生徒たちに自文化への誇りを育む大きな「経験」となったに違いありません。

一方、小学部にはアンバサダーを務めるハローキティが来校し、「Nakayoku（仲良く）」という心温まるメッセージを届けてくれました。Kawaii文化の象徴として知られるハローキティは、近年では世界中の病院や被災地を訪れ、笑顔を届ける活動でも高く評価されています。そのハローキティと過ごした特別な時間は、子どもたちに友情や優しさの大切さを考える機会を与えるとともに、国際的な文脈で将来振り返ることのできる価値ある「体験」となりました。こうした体験が、いつの日か豊かな「経験」として子どもたちの人生に大きく花開くことを期待しています。

海外での生活は、子どもたちにとっても大人にとっても挑戦の連続です。しかし同時に、日本のよさを再発見し、世界とつながる力を育む絶好の場でもあります。ロンドン日本人学校は今後も、ロンドンならではの文化的・歴史的資源を最大限に生かした学びを追求し、子どもたちが国際社会で力強く輝くための確かな土台を築いていきたいと考えています。

信田 清志（のぶた きよし）

大阪府出身。中学高校での英語教員のほか、大阪府教育委員会指導主事、大阪府教育センター主任指導主事、公立中学校校長などを歴任。趣味は歴史散策と（ハーフ）マラソン。

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、
学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英語検定や漢字検定の実施
- 放課後の楽しい部活動（5年生以上）
- 整った学習環境
- 英会話や英語活動
- 現地校との交流
- 通学バス利用可

ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、
日本の国語の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの3校舎
- 小学部・中学部・高等部（学習指導要領に準じたカリキュラム）
- 日本語科
- 授業回数年間約40回

入学・転入学随時受付 TEL : 020 8993 7145



日本クラブのイベント & 同好会の活動報告他

「クリサンシマム」杯第91回大会 メイデンヘッドGCが勝利

昨年9月28日、メイデンヘッド・ゴルフ場にて、同ゴルフクラブと日本クラブによる、恒例の日英親善ゴルフ対抗戦「クリサンシマム」杯が開催されました。前半は小雨に見舞われたものの、後半はゴルフ日和に。結果は4勝3敗で、メイデンヘッドGCの勝利となりました。日本クラブチームは、昨年の100周年第90回記念大会で7年ぶりに奪還したカップを惜しくも返還しましたが、長きにわたる友好関係をさらに深める日となりました。



参加メンバーの集合写真

日本クラブのボランティアが活躍 ハマースミス公園日本庭園清掃実施



日本クラブ会員ボランティアを中心に
48人が参加

昨年10月19日、英国最古の公共日本庭園である、ハマースミス公園日本庭園に、日本クラブの会員を中心にボランティアが集結、清掃作業を行いました。ハマースミス区の副市長、さらに今年は前田修司公使からもねぎらいの

言葉があり、英国の秋ならではの小雨模様のなか、枝葉の剪定、増殖した竹や池の藻の除去など、大人も子どももよい汗をかきました。

※2024年には南門（ジョンの門）を寄贈する（本誌269号5ページ参照）など、長年にわたり日本庭園の管理に尽力した「日本庭園友の会」の元会長、ジョン・ゴードン＝スミス氏が、昨年12月3日に永眠されました。ご冥福をお祈りします。

交流会 & 同好会通信

■日本クラブ女声合唱団グリーンコーラス

12月には、拠点としているゴルダース・グリーンのトリニティチャーチのクリスマス礼拝でキャロルを披露し、地域の方々と心温まるひと時を過ごしました。現在は、2月に開催予定の老人ホームでのランチタイムコンサートに向けて、新曲の練習に励んでいます。

@GreenChorusLondon
@greenchoruslondon

※随時団員募集中です。詳細、お問い合わせ先は6ページをご覧ください。



トリニティチャーチでのクリスマスキャロル

2026年 1～3月 日本クラブ主催 イベントカレンダー

- ◆1月日程未定 お役立ち豆知識セミナー（イタリア語）
- ◆2月14日 「シティ散策ツアー」ガイド講演会 ①
- ◆2月21日 冬の日帰りバスツアー（ウィスタブル）
- ◆3月日程未定 「シティ散策ツアー」ガイド講演会 ②

※日程は予告なく変更となることがあります。最新情報はお知らせメールや日本クラブHPをご参照ください。

www.nipponclub.co.uk/information/event.html

短 信

COMMUNITY
PLAZA

ニコラス・マクリーン氏、 タイモン・スクリーチ教授に外務大臣表彰

ニコラス・マクリーン氏、タイモン・スクリーチ教授が外務大臣表彰を受賞。現在のJETプログラムの先駆けとなるBETプログラムを70年代後半に立ち上げたマクリーン氏と、SOASで日本の近世美術の研究促進に長年貢献してきたスクリーチ教授は、2013年の日英関係400年記念を祝う「Japan400」で共同議長を務めた。昨年9月19日、在英国日本国大使館において表彰式が行われた。（写真④）



④

ウィリアム・ブラックレッジ・ ポーモント氏に旭日大綬章

ウィリアム・ブラックレッジ・ポーモント氏が、令和7年春の外国人叙勲で旭日大綬章を受章。ポーモント氏は、イングランド代表として活躍するなど、ラグビー選手としての輝かしい功績を残した後、同スポーツの国際化に尽力。特にワールドラグビー会長として、2019年に日本で開催されたラグビーワールドカップ2019大会の歴史的な成功に貢献した。昨年9月25日、駐英国日本国大使公邸において叙勲伝達式が行われた。（写真⑤）



⑤

（写真④⑤ともに
在英国日本国
大使館提供）

日本クラブの 同好会 & 交流会

同好会 ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎07485 083663
yo.uchishiba@btinternet.com
(内柴洋一郎)
随時入会受付中(申し込みはHPから)

同好会 グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日(10:15～12:30)
- ◆ 会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：londongreenchorus@gmail.com

同好会 ロンドンさくら会 (日本語教育ボランティア)

- ◆ 練習日：第2・第4火曜日：対面グループレッスン/それ以外：Zoomを活用したオンラインレッスン
- ◆ 会 場：Daiwa Anglo-Japanese Foundation
13-14 Cornwall Terrace Mews,
Outer Circle, London NW1 4QP
- ◆ 年会費：£15 (講師・生徒ともに)

交流会 テニス会

- ◆ 問い合わせ：(半田)
m.handa@nipponclub.co.uk

Japan-UK Events Calendar

大使館HPでは、英国内で行われる日本関連のイベントをご紹介します。右のQRコードからご利用ください。



日本クラブ年次総会 (2025年12月11日)

2025年度日本クラブ総会が昨年12月11日にオンラインで開催された。クラブ名誉会長の鈴木浩大使は、冒頭の挨拶で経済・文化両面で日英関係が一層深まった2025年を振り返るとともに、ジャパン祭りやハマースミス日本庭園清掃活動などにおける日本クラブの尽力に対する謝意を述べた。続いて各委員会からの活動報告、25年度決算および26年度予算の承認、26年の活動方針と新役員の承認を経て、中野前会長から篠原新会長にバトンタッチが行われ、総会は無事に終了した。

2025年度決算・2026年度予算 (総会承認)

	2025年度決算	2026年度予算
〈経常収支〉	£	£
収入	510,430	488,600
支出	365,955	423,200
収支	144,475	65,400
〈経常外収支〉		
受取利息その他	1,812	(17,000)
税引前損益	146,287	48,400
法人税	(1,420)	(76)
税引後損益	144,867	48,324

2026年度 日本クラブ理事一覧表 (敬称略)

名誉会長	特命全権大使	鈴木 浩
会長	篠原 徹也	三菱商事
副会長	山村 英文	三菱UFJ銀行
副会長	市ノ川 寛	丸紅
副会長	中野 行庸	三井物産
副会長	吉原 慎一	日本郵船
副会長(兼書記長)	小池 浩之	住友商事
副会長(兼副書記長)	布澤 豊博	大和証券
副会長	本谷 大輔	野村證券
医療サービス(正)	高坂 晋一	三菱UFJ信託銀行
医療サービス(副)	瀬戸 篤志	NTT DATA, Inc.
日本人学校運営(正)	布澤 豊博	大和証券
日本人学校運営(副)	茨木 寛	三井住友銀行
会員サービス・イベント(正)	成田 実生	川崎汽船
会員サービス・イベント(副)	新谷 浩一	日本航空
会員サービス・イベント(副)	平野 竜也	伊藤忠商事
広報(正)	工藤 武人	読売新聞
広報(副)	大曲 哲雄	全日空
監査	品田 直樹	日本政策投資銀行
無任所	重本 浩志	日本銀行
無任所	由良 英雄	JETRO

日本クラブに関するお問い合わせ先

● Nippon Club Salisbury House, 29 Finsbury Circus, London EC2M 5QQ

TEL: 020 7921 9490 Email: jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜～金曜：午前10時～午後6時

※ご来訪の際には、事前にご連絡ください。

※「びっくべん」に関するご意見ご感想も、上記メールアドレスまでお寄せください。



短 信

COMMUNITY
PLAZA

大英博物館で Samurai展

2月3日から5月4日まで大英博物館では、Samurai展を開催。武士の実像と神話、その象徴について、1000年の歴史を通して探る。武具にとどまらず、浮世絵、現代アート、映画や漫画など約280点の多彩な展示物が披露される。(写真⑥)

ジャパン・ハウス ロンドンで 大相撲公演関連イベント

昨年10月14日から18日まで、相撲関連イベントがジャパン・ハウス ロンドンで行われた。これはロイヤル・アルバート・ホールでの「大相撲ロンドン公演」に際して、ジャパン・ハウスと日本相撲協会が日本政府観光局の協力のもと共催したもの。行司、第39代木村庄之助と横綱、大の里関による16日のトークイベントの後には、レセプションが催され、鈴木浩駐英国日本大使、日本クラブの中野行庸会長(当時)ほか、在英日本人コミュニティを代表する人々が参加した。(写真⑦)



⑥



⑦

⑥女性用消防羽織と頭巾も見どころのひとつ。© John Bigelow Taylor
⑦行司装束の解説も(左)。大の里関と日本クラブ中野会長(当時)